

令和4年度 道徳授業公開3年生

年 組	3年2組
教 材 名 (出展)	ぬれた本 ～リンカーン～ (東京書籍)
内容項目	正直、誠実
あらすじ 話し合ったこと	<p>○主人公リンカーンは、借りていた本を雨漏りによって濡らしてしまふ。そのことを正直に借主に伝えると、正直に言ってくれたことに対して感謝され、許してもらえることになった。この教材文で「正直、誠実」について学習しました。</p> <p>○自分がリンカーンの立場だったら正直に言うか、正直に言わない(言えない)かを、それぞれが根拠をもって考えることを通して、「正直」についてみんなで話し合いました。</p>
児童の反応 (感想)	<p>○嘘をつくと相手は傷つくし、真実を話すと相手も自分もすっきりするから、「正直」は大事だと思いました。</p> <p>○私は正直に言えることもあれば、うそをついてしまうこともあることもあるかもしれません。でもなるべく正直になるようにしていきたいです。</p> <p>○自分の人生のためのこと考えて生きていけないといけない、ということを学びました。</p> <p>○正直に言うと、良いこともあるんだなと思った。</p> <p>○たまに嘘をついちゃうけど、これを読んで嘘を1つでも少なくしようと思いました。</p> <p>子どもたちは、「正直」という価値と向き合って話し合いました。「自分がリンカーンの立場だったら…」と自分を主人公に重ねて考えたことで、「正直」の難しさや、「正直」に伴う心の動きを共有することができました。最後に「正直」は、自分がよりよく生きるために必要な価値なのだまとめました。</p>

